

4 植生被覆・緑被等調査

4-1 植生被覆地、緑被地等の現況

1) 植生被覆地・緑被地・みどり率（区全域）

区全域（3,217.0ha）における「植生被覆地（率）」、「緑被地（率）」、「みどり率」を表4-1、図4-1に示す。

表4-1 区全域の植生被覆地・緑被地・みどり率の状況

分 類				面積(ha)	構成比(%)	各指標値率
植 生 被 覆	植生被覆地			588.03	18.28	植生被覆率 18.28%
	非植生被覆地			2,628.97	81.72	
	合 計			3,217.00	100.00	—
緑 被 地 等	自然面	緑 被 地	樹木被覆地	457.38	14.22	緑被率 20.26%
			草地	160.96	5.00	
			農地	22.07	0.69	
			屋上緑化	11.31	0.35	
		計			651.71	20.26
		裸地	98.95			3.08
	水面		69.82			2.17
		計			820.48	25.50
	人 工 面			2,396.52	74.50	
	合 計			3,217.00	100.00	
み ど り 等	み ど り	公園以外の緑被地	508.15	15.80	みどり率 24.15%	
		公園以外の水面	66.49	2.07		
		公園面積	202.28	6.29		
		計	776.92	24.15		
	み ど り 以 外			2,440.08	75.85	—
	合 計			3,217.00	100.00	

※小数第3位で四捨五入しているため集計値が合わない場合がある。

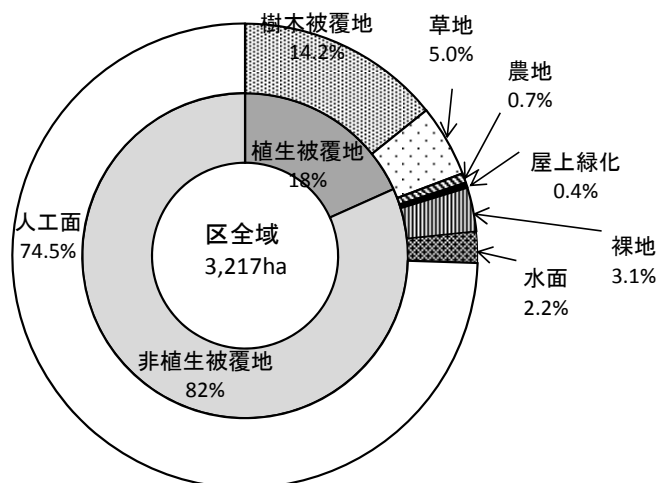


図4-1 区全域の植生被覆地と緑被地等の構成

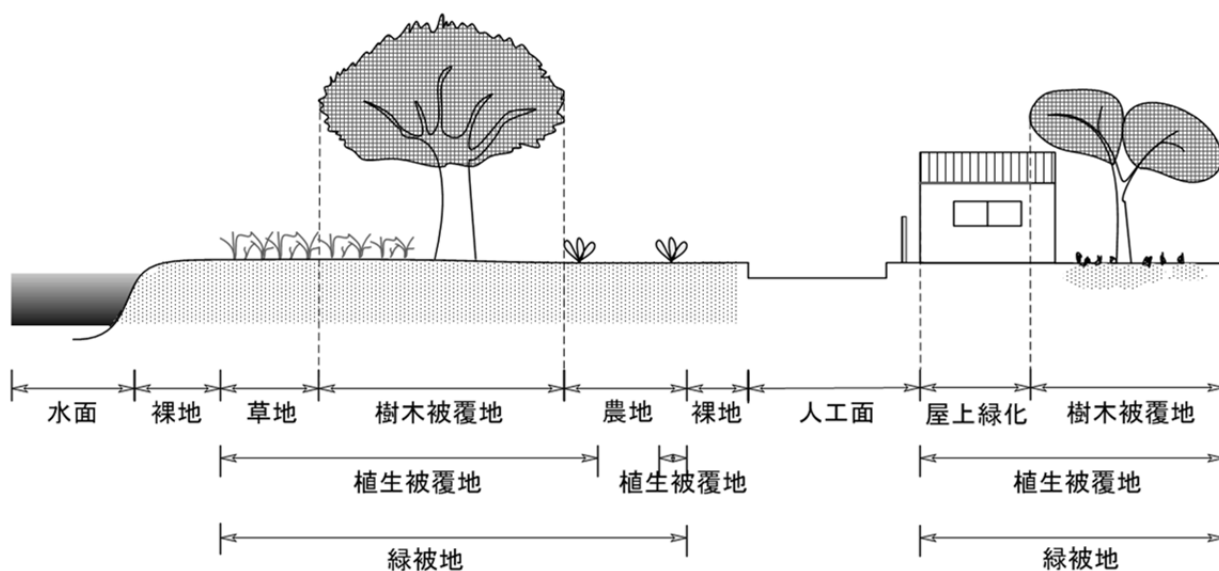
2) 3つの指標（植生被覆率・緑被率・みどり率）の概念

植生被覆率、緑被率、みどり率の各指標には、データの抽出手法等に以下のような相違点がある。

植生被覆率	・ <u>植生(植物体)の有無のみを面積データとして抽出する</u> ・ 赤外カラーオルソデータの画像解析により求めた植生指数が、一定の値以上の箇所を「植生被覆地」として抽出する ・ 作物(植物体)のない農地は植生被覆地として抽出されない ・ 工事中等の未利用地の草地については抽出対象としている ・ <u>抽出の最小単位は0.01㎡（前回調査と同じ）</u> $\text{植生被覆率(\%)} = \frac{\text{植生に覆われた区域の面積}}{\text{地区の面積}} \times 100$
緑被率	・ <u>植生被覆地データを用いて、樹木被覆地、草地、農地、屋上緑化の区分を判読抽出する</u> ・ 農地については敷地として捉えるため、作物(植物体)がなくても緑被地(農地)として判読抽出する ・ 工事中等の未利用地の草地は抽出対象外としている ・ <u>抽出の最小単位は1㎡「東京都緑被率標準調査マニュアル」水準Ⅰレベル（前回調査と同じ）</u> $\text{緑被率(\%)} = \frac{(\text{樹木被覆地} + \text{草地} + \text{農地} + \text{屋上緑化}) \text{の面積}}{\text{地区の面積}} \times 100$
みどり率	・ <u>公園区域の全面積に、緑被地及び水面（いずれも公園区域に含まれない範囲）を加えた区域を抽出する</u> ・ <u>抽出の最小単位は1㎡「東京都緑被率標準調査マニュアル」水準Ⅰレベル（前回と同じ）</u> $\text{みどり率(\%)} = \frac{(\text{公園の全区域} + \text{緑被地}^{※}) + \text{水面}^{※}) \text{の面積}}{\text{地区の面積}} \times 100$ ※) 公園区域に含まれないもの

【植生被覆率と緑被率の特徴】

- ・ 「植生被覆地」は、赤外カラーオルソデータによる植生指数の一定以上のものを抽出しているため、作物(植物体)のない農地は緑地として抽出されない。また、日陰にある樹木や草地、植生指数が高くない特殊な植物（屋上緑化に多い）などを抽出しにくいという特徴がある。
- ・ 一方「緑被地」は植生の種別や土地利用を判読し面として抽出するため、作物のない農地や、「植生被覆地」として抽出されにくい植生を緑被地としている。
- ・ 今回の調査結果で、「植生被覆地」面積よりも「緑被地」面積の方が大きな値となっているのは、上記の理由によるものと考えられる。



※緑 被 地＝樹木被覆地＋草地＋農地＋屋上緑化

※植生被覆地＝植生指数が一定以上を示している植生（緑）に覆われている箇所

図4-2 植生被覆地・緑被地の模式図

【緑地の抽出区分】

- ① 樹木被覆地…樹木、樹林に覆われた土地。樹冠投影部分とする。
- ② 草地…草本類に覆われた土地。
- ③ 農地…畑地（樹木畑・果樹園を含む）、休耕地等の一敷地で農地利用している土地。
- ④ 屋上緑化…建物の屋上部や人工地盤上にある樹木または草地。
- ⑤ 裸地…人工構造物や樹木等で被覆されておらず、土壌が露出している土地。
- ⑥ 水面…河川や湖沼（プールは除く）の水面部。

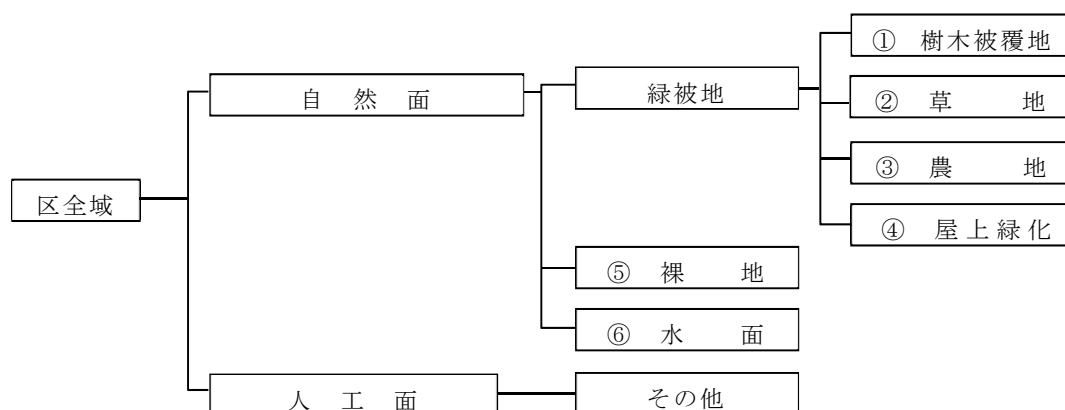


図4-3 緑被地等の分類

3) 調査方法（空中写真撮影）

3) - 1 空中写真撮影（デジタル空中写真）

- ・ 空中写真の撮影は、GPS / IMU^{※1)}装置を搭載した航空機デジタルセンサーシステムを用いて、撮影から緑被の判読までの一連の作業をデジタル手法で実施した。
- ・ また、樹木の倒れ込みを極力少なくするために、デジタルセンサーシステム諸元及び撮影諸元を表4-2のとおりとした。

表 4-2 デジタル空中写真撮影の諸元

項 目	摘 要
撮 影 範 囲	板橋区全域 (32.17 k m ²)
撮 影 時 期	平成 26 年 7 月 25, 27 日
撮 影 縮 尺	1/10,000
撮 影 コース	15 コース (図 4-4 参照)
撮 影 重複度	オーバーラップ (60%)、サイドラップ (60%)
デジタル計測機器	デジタル航空エリアセンサー (大容量記憶装置 MDR840GB 以上、D/H 比 オーバーラップ 60%で 0.32 以上)
取得画像データ	PAN (パンクロ) / RGB (カラー) / NIR (近赤外線)
地 上 解 像 度	10 c m 以内

3) - 2 空中写真画像正射変換加工（デジタルオルソ作成）

- ・ 撮影したデジタル航空写真はコンピュータを用いて正射変換し、デジタルオルソ画像^{※2)}を作成した。
- ・ 作成するオルソ画像は、通常のカラールソおよび赤外カラールソの2種類で、都市計画基本図 (MMT) データ等との互換性を持つものとした。
- ・ なお、カラールソデータならびに近赤外オルソデータの地上解像度は10cmとした。

※1) GPS は米国の衛星群を用いた測位システムで、IMU は機器の傾き等を知るための計測機器。これらを組み合わせることにより、航空機の位置と姿勢を高精度に知ることができる。

※2) デジタル写真測量により放射状に倒れ込んだ凹凸の高さから写真のゆがみを地図と同じ位置に補正した航空写真画像のこと。

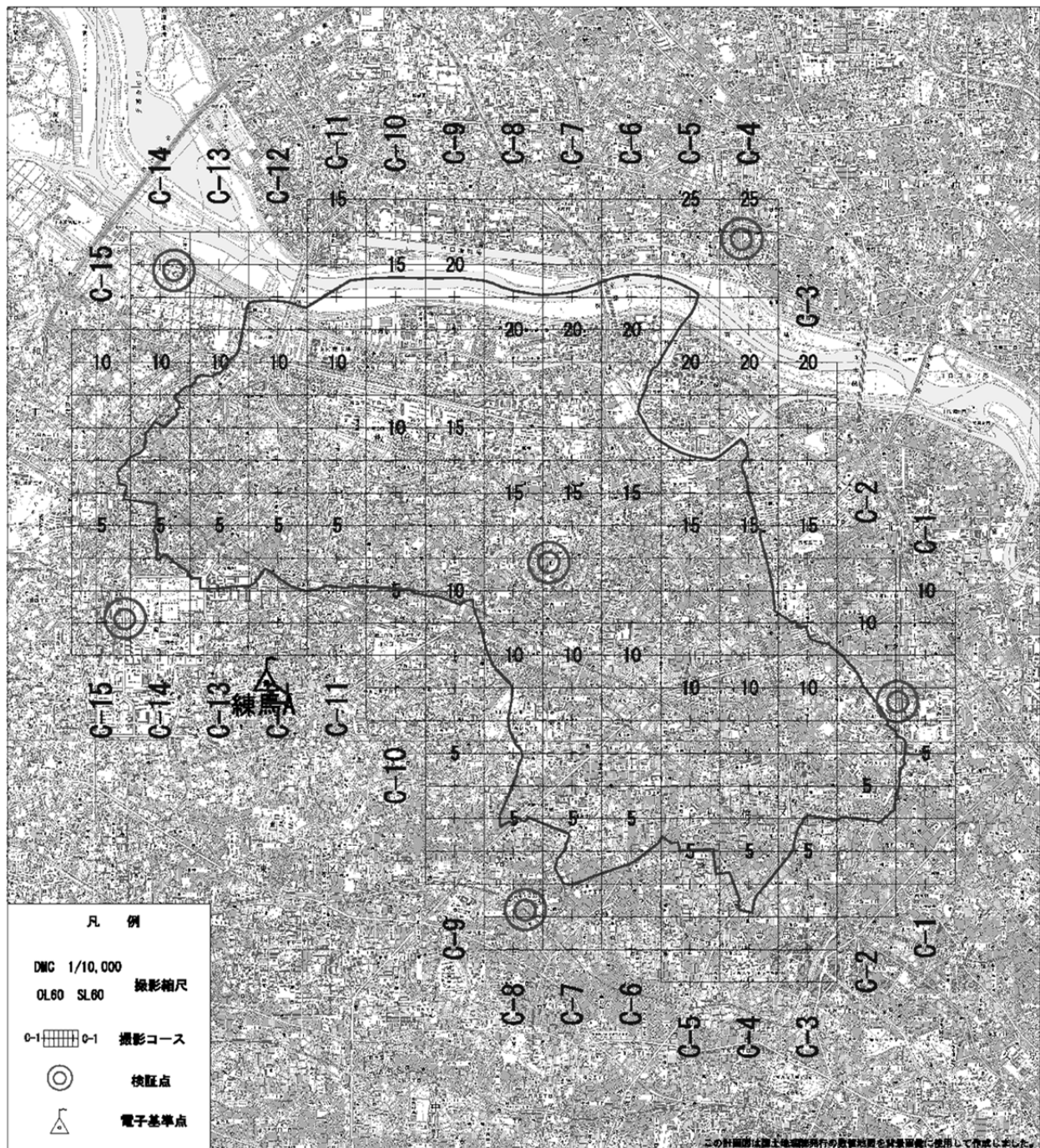
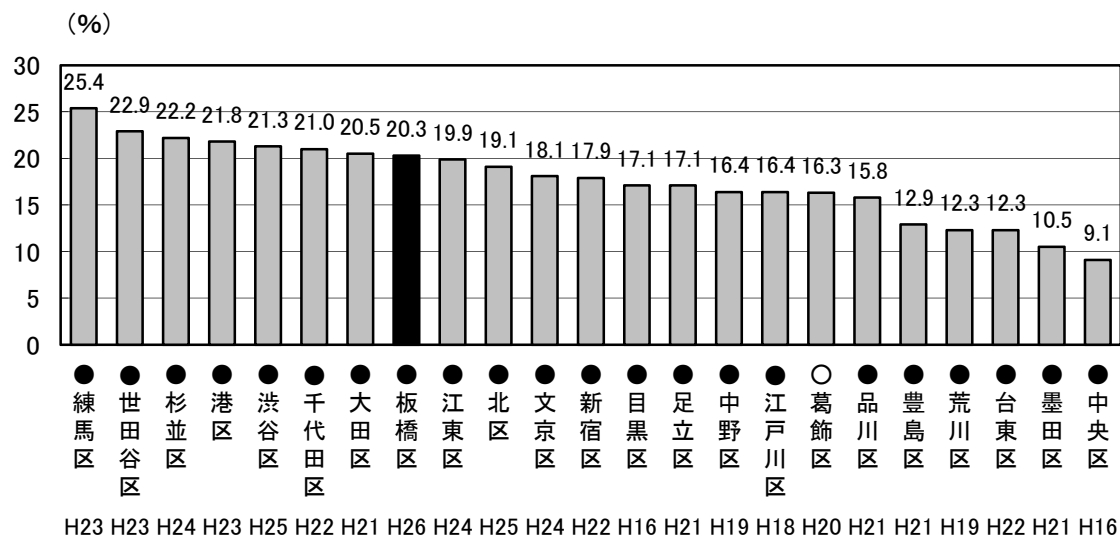


図4-4 デジタル空中写真の撮影コース

4) 23区の緑被率の比較

現在公表されている各区の緑被率を比較すると、本区の緑被率は上位から8番目であった。ただし各区の緑被率は、調査方法、調査精度、調査年度において図4-5に示すようにそれぞれ異なっているため、単純な数値比較は適当ではない。



※●は東京都緑被率標準調査マニュアルの水準Ⅰレベル(1㎡)で計測

○葛飾区は水準Ⅱレベル(10㎡)で計測

板橋区の区面積は32.17k㎡として算出(H26.10.1現在は区面積は32.22k㎡)。

※出典：各区のホームページ、報告書等

図4-5 23区の緑被率

5) 植生被覆地・緑被地の状況分析（5地域別）

- ・ 「植生被覆率」は高島平地域が最も高く、次いで赤塚地域、常盤台地域、志村地域の順となっており、板橋地域が最も低率であった。
- ・ 「緑被率」は高島平地域が最も高く、次いで赤塚地域、志村地域、常盤台地域、板橋地域の順であった。
- ・ 「樹木被覆率」では赤塚地域が最も高く、次いで志村地域、常盤台地域であり、「緑被率」が最も高い高島平地域は第4位であった。
- ・ 「草地率」は高島平地域以外の4地域が1～2％程度に対して、高島平地域は12.70％と特に高いが、荒川河川敷の草地によるものである。
- ・ 「農地」の多くが赤塚地域にあり、他4地域の「農地率」は1％未満であった。

表4-3 5地域別の植生被覆地と緑被地等の状況

上段:面積(ha) 下段:構成比(%)

地域	地域面積	植生被覆地	樹木被覆地	草地	農地	屋上緑化	緑被地	水面	裸地
板橋	525.0	60.38	62.57	8.87	0.16	3.09	74.70	2.29	14.30
	—	11.50	11.92	1.69	0.03	0.59	14.23	0.44	2.72
常盤台	467.1	75.01	69.86	9.64	0.34	1.20	81.04	3.08	12.95
	—	16.06	14.96	2.06	0.07	0.26	17.35	0.66	2.77
志村	644.6	100.78	96.58	12.14	3.85	2.20	114.78	3.93	18.45
	—	15.63	14.98	1.88	0.60	0.34	17.81	0.61	2.86
赤塚	655.0	126.84	111.48	12.78	16.78	1.47	142.51	0.91	18.65
	—	19.36	17.02	1.95	2.56	0.23	21.76	0.14	2.85
高島平	925.3	225.02	116.89	117.52	0.94	3.34	238.69	59.61	34.60
	—	24.32	12.63	12.70	0.10	0.36	25.80	6.44	3.74
区全体	3,217.0	588.03	457.38	160.96	22.07	11.31	651.71	69.82	98.95
	—	18.28	14.22	5.00	0.69	0.35	20.26	2.17	3.08

※小数第3位で四捨五入しているため集計値が合わない場合がある。

表4-4 植生被覆率・緑被率の順位

地域	順位	植生被覆率	順位	緑被率	主な緑被地
高島平	1	24.32	1	25.80	荒川河川敷・高島平団地
赤塚	2	19.36	2	21.76	都立赤塚公園
常盤台	3	16.06	4	17.35	都立城北中央公園・向原団地周辺
志村	4	15.63	3	17.81	サンシティ・熊野神社周辺・小豆沢公園・小豆沢神社周辺
板橋	5	11.50	5	14.23	東板橋公園から加賀公園の石神井川沿い
区平均		18.28		20.26	

表4-5 樹木被覆率※3)、草地率※4)、農地率の順位※5)

地域	順位	樹木率	順位	草地率	順位	農地率
赤塚	1	17.02	3	1.95	1	2.56
志村	2	14.98	4	1.88	2	0.60
常盤台	3	14.96	2	2.06	4	0.07
高島平	4	12.63	1	12.70	3	0.10
板橋	5	11.92	5	1.69	5	0.03
区平均		14.22		5.00		0.69

※順位は小数第3位以下の数値を反映している

【板橋地域】

- ・「植生被覆率」、「緑被率」とともに5地域の中で最も低い状況であった。
- ・主な「緑被地」は、石神井川沿いの加賀公園、東板橋公園等の公園緑地、金沢小学校等の教育施設、集合住宅の施設緑地等であった。

【常盤台地域】

- ・主な「緑被地」は、都立城北中央公園、向原団地と隣接する福祉施設の施設緑地、板橋区平和公園、茂呂山公園等の公園の緑被地であった。

【志村地域】

- ・主な「緑被地」は、サンシティ、志村城山公園と隣接する熊野神社から小豆沢公園、小豆沢神社にかけての斜面緑地であった。
- ・地域西端の西台には「農地」の分布も多い。

【赤塚地域】

- ・「樹木被覆地」面積は111.48haと5地区中最も多く、また「農地」は16.78haで区全体の「農地」の約76%を占めていた。
- ・主な「緑被地」は都立赤塚公園、成増北第一公園、成増北第二公園であった。

【高島平地域】

- ・「植生被覆率」、「緑被率」は5地域中最も高い地域であった。
- ・高島平地域の「緑被地」の約半数は「草地」で面積は117.52haであった。
- ・主な「緑被地」は荒川河川敷、高島平団地であった。

※3) (樹木被覆地÷地域面積) × 100

※4) (草地÷地域面積) × 100

※5) (農地÷地域面積) × 100

6) 植生被覆地・緑被地の状況分析(32地区別)

- ・ 「植生被覆率」の高い順は新河岸地区、四葉地区、舟渡地区、加賀地区、中台地区であり、「緑被率」は新河岸地区、四葉地区、加賀地区、舟渡地区、中台地区の順であった。
- ・ 緑被率が高い地区は荒川河川敷、都立公園、大規模集合住宅等の主な「緑被地」が分布する地区である。
- ・ 「植生被覆率」が低いのは幸町(7.28%)、大山(7.69%)、仲宿(9.21%)、蓮沼町(9.37%)、中板橋(10.31%)であった。
- ・ 「緑被率」が低いのは幸町(9.60%)、大山(10.43%)、蓮沼町(11.87%)、仲宿(12.14%)、板橋(12.37%)であった。
- ・ 「緑被率」が25%以上が5地区、20%以上25%未満が7地区、15%以上20%未満が11地区、10%以上15%未満が8地区、10%未満が1地区であった。

表 4-6 地区別の植生被覆率と緑被率等の状況

地区名	面積 (ha)	植生被覆地 (ha)	植生被覆率		樹木被覆率 (%)	草地率 (%)	農地率 (%)	屋上緑化率 (%)	緑被率	
			(%)	順位					(%)	順位
板橋	100.5	10.4	10.34	27	10.71	1.27	0.00	0.38	12.37	28
加賀	48.7	14.5	29.79	4	26.38	4.68	0.00	1.98	33.03	3
仲宿	57.6	5.3	9.21	30	10.36	1.21	0.23	0.34	12.14	29
幸町	75.6	5.5	7.28	32	8.22	1.01	0.02	0.35	9.60	32
大山	79.1	6.1	7.69	31	8.81	1.19	0.02	0.40	10.43	31
中板橋	100.3	10.3	10.31	28	10.98	1.57	0.00	0.77	13.32	26
富士見町	63.2	8.2	13.03	24	13.92	2.11	0.00	0.30	16.33	19
常盤台	106.1	15.2	14.31	19	13.79	1.53	0.08	0.32	15.72	23
向原	43.2	6.9	15.92	17	15.00	2.08	0.02	0.28	17.38	17
大谷口	82.7	9.0	10.93	26	11.47	1.43	0.00	0.29	13.19	27
小茂根	90.9	16.8	18.47	12	15.72	3.41	0.07	0.23	19.42	14
東新町	67.2	9.3	13.88	21	13.69	1.05	0.01	0.21	14.96	24
上板橋	77.0	17.8	23.11	6	20.49	2.77	0.22	0.20	23.68	7
蓮沼町	113.7	10.7	9.37	29	10.25	1.10	0.00	0.51	11.87	30
小豆沢	87.4	12.8	14.59	18	14.69	1.54	0.01	0.40	16.65	18
志村	71.9	9.9	13.81	22	14.70	1.29	0.00	0.28	16.26	20
前野町	143.6	19.8	13.77	23	13.77	1.78	0.07	0.29	15.91	21
中台	71.6	17.6	24.63	5	23.86	2.04	0.10	0.18	26.17	5
若木	53.2	9.5	17.92	13	15.29	3.35	0.35	0.11	19.10	16
東坂下	45.8	10.0	21.89	8	14.56	8.29	0.00	0.52	23.38	8
西台	85.1	18.8	22.06	7	17.50	2.92	4.08	0.29	24.80	6
徳丸	187.0	33.3	17.81	14	15.45	1.87	3.09	0.20	20.61	12
四葉	48.3	15.8	32.60	2	28.53	2.52	3.86	0.12	35.03	2
赤塚	195.4	38.2	19.57	10	17.08	2.01	2.95	0.13	22.17	9
赤塚新町	48.9	10.0	20.38	9	18.95	1.85	0.28	0.52	21.60	10
成増	142.0	24.2	17.05	16	15.05	1.89	1.85	0.32	19.11	15
三園	57.7	10.2	17.64	15	12.10	5.98	1.13	0.52	19.74	13
坂下	96.7	11.5	11.91	25	11.72	1.77	0.00	0.30	13.79	25
蓮根	93.8	13.4	14.30	20	13.17	1.93	0.37	0.39	15.86	22
舟渡	208.1	65.2	31.35	3	9.49	22.80	0.00	0.23	32.53	4
高島平	313.0	60.8	19.43	11	16.62	3.66	0.16	0.30	20.73	11
新河岸	161.7	60.9	37.67	1	8.77	30.13	0.05	0.63	39.58	1
合計	3,217.0	588.0	18.28	—	14.22	5.00	0.69	0.35	20.26	—

※小数第3位で四捨五入しているため集計値が合わない場合がある。

※順位は小数第3位以下の数値を反映している。

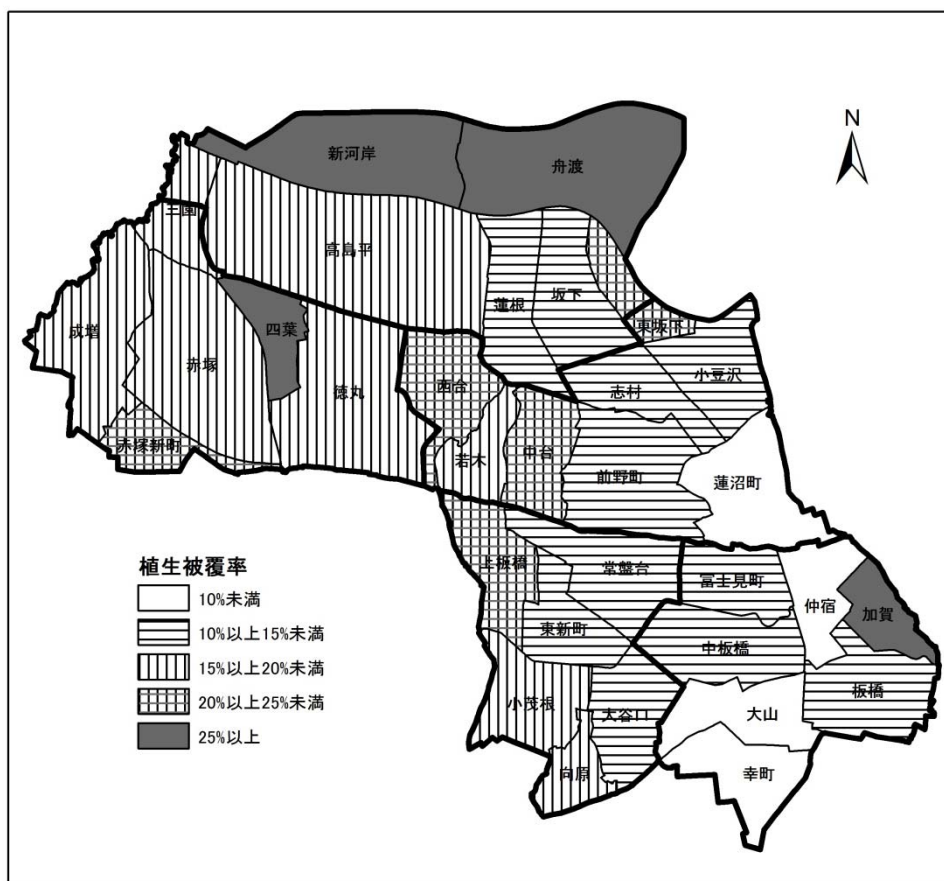


図4-8 地区別植生被覆率区分図

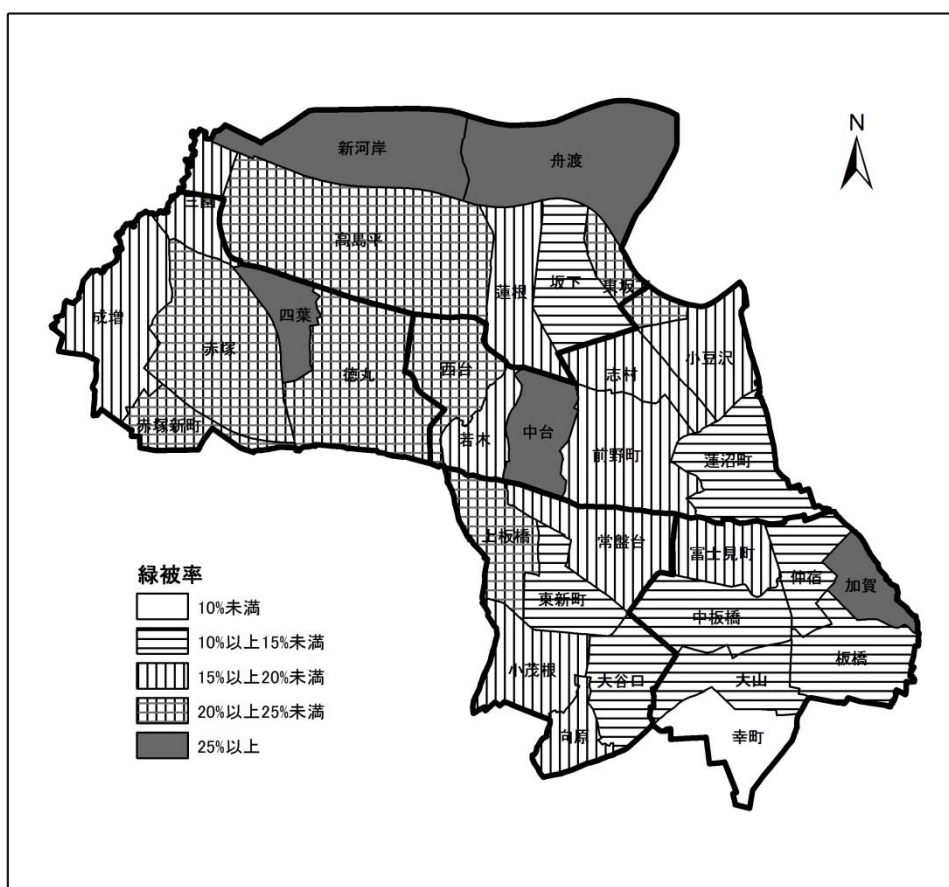


図4-9 地区別緑被率区分図

7) 植生被覆地・緑被地の状況分析（町丁目別）

- ・ 「緑被率」が25%以上の町丁目数は29町丁目で、全体の21.6%であった。
- ・ 町丁目数が最も多いのが「緑被率」10%以上15%未満で45町丁目であった。
- ・ 「緑被率」が10%未満の町丁目数は17町丁目で、全体の12.7%であった。
- ・ 「緑被率」高いのは桜川一丁目（都立城北中央公園）、大門（都立赤塚公園）、新河岸三丁目（荒川河川敷）、高島平三丁目（都立赤塚公園）、徳丸八丁目（都立赤塚公園）であった。
- ・ 「緑被率」が低いのは上板橋三丁目、中板橋、高島平六丁目、大谷口北町、大山東町であった。

表4-7 町丁目別植生被覆率区分図

緑被率	町丁目数	割合(%)
10%未満	17	12.7
10%以上15%未満	45	33.6
15%以上20%未満	30	22.4
20%以上25%未満	13	9.7
25%以上	29	21.6
合計	134	—

表4-8 緑被率の上位5町丁目

順位	町丁目	緑被率上位
1	桜川一丁目	71.46
2	大門	48.89
3	新河岸三丁目	48.77
4	高島平三丁目	46.59
5	徳丸八丁目	45.14
	区平均	20.26

表4-9 緑被率の下位5町丁目

順位	町丁目	緑被率下位
1	上板橋三丁目	3.26
2	中板橋	5.94
3	高島平六丁目	7.01
4	大谷口北町	7.56
5	大山東町	8.28
	区平均	20.26

表4-10 植生被覆率の上位5町丁目

順位	町丁目	植生被覆率
1	桜川一丁目	71.16
2	新河岸三丁目	48.20
3	大門	47.22
4	高島平三丁目	45.75
5	舟渡二丁目	44.30
	区平均	18.28

表4-11 植生被覆率の下位5町丁目

順位	町丁目	植生被覆率
1	上板橋三丁目	2.68
2	中板橋	4.00
3	大谷口北町	5.54
4	大山東町	5.74
5	高島平六丁目	6.03
	区平均	18.28

※順位は小数第2位以下の数値を反映している

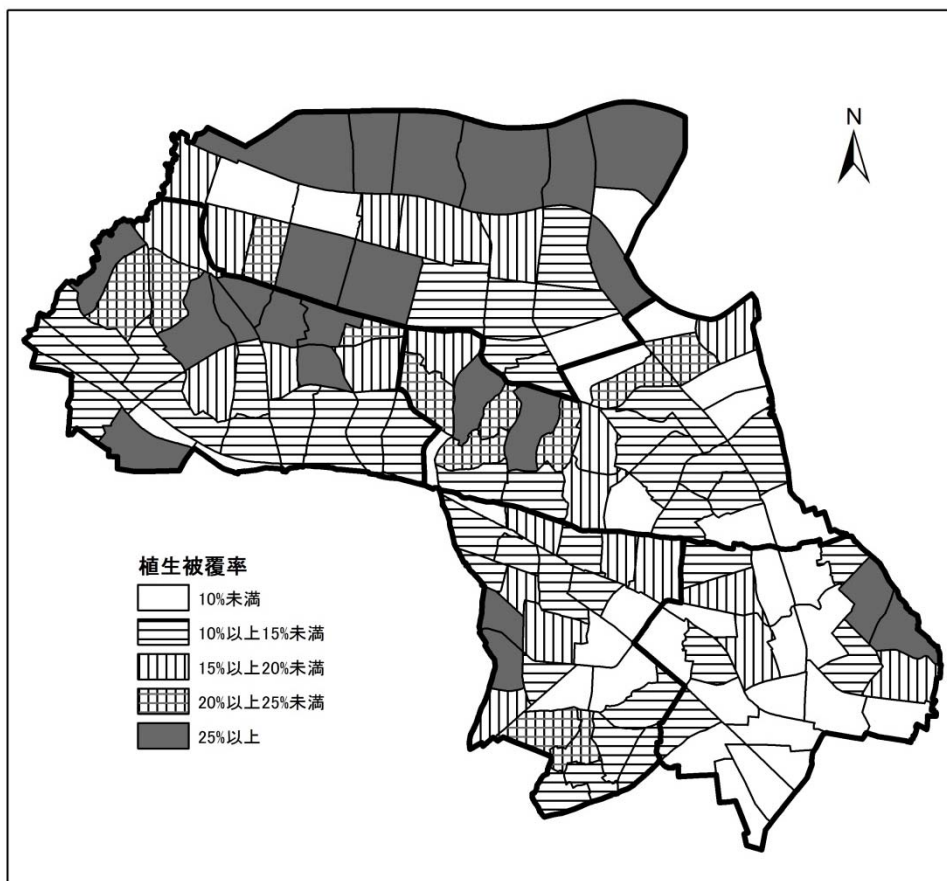


図4-10 町丁目別植生被覆率区分図

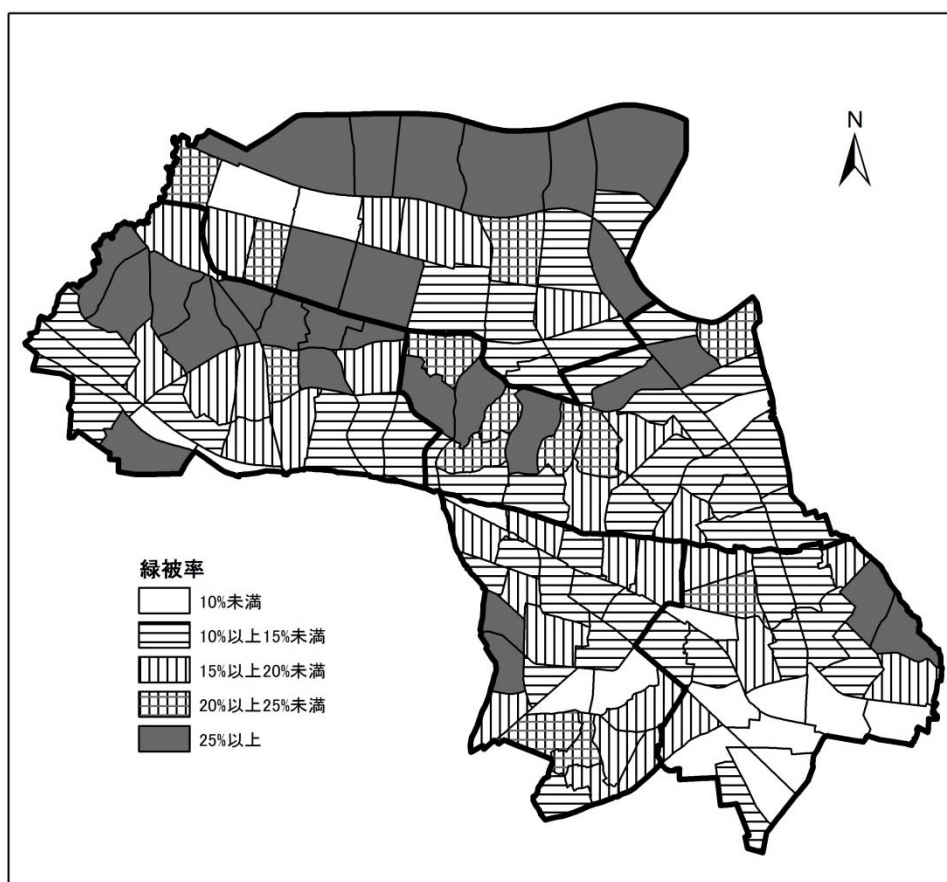


図4-11 町丁目別緑被率区分図

8) 土地利用別の緑被地

8) - 1 土地利用別にみた緑被地の分布

- ・ 平成23年度東京都土地利用現況調査結果による土地利用（P12 図3-6）別の構成は、住宅用地が最も多く37.8%、次いで道路が19.6%、空地が14.2%となっている（P10 表3-2参照）。
- ・ 緑被地面積では空地※6)の緑被地が最も多く、緑被地面積全体の33.0%、次いで住宅の緑被地が全体の30.0%で、空地と住宅用地で区全域の緑被地の約6割を占めている。
- ・ 各土地利用の緑被率では林野が86.35%と最も高く、次いで農業用地が83.89%、空地が47.07%であった。
- ・ 都市的土地利用では公共用地の緑被率が最も高く25.04%、次いで住宅が16.05%、道路が12.75%であった。
- ・ 最も緑被率が低いのは商業用地の7.31%であった。

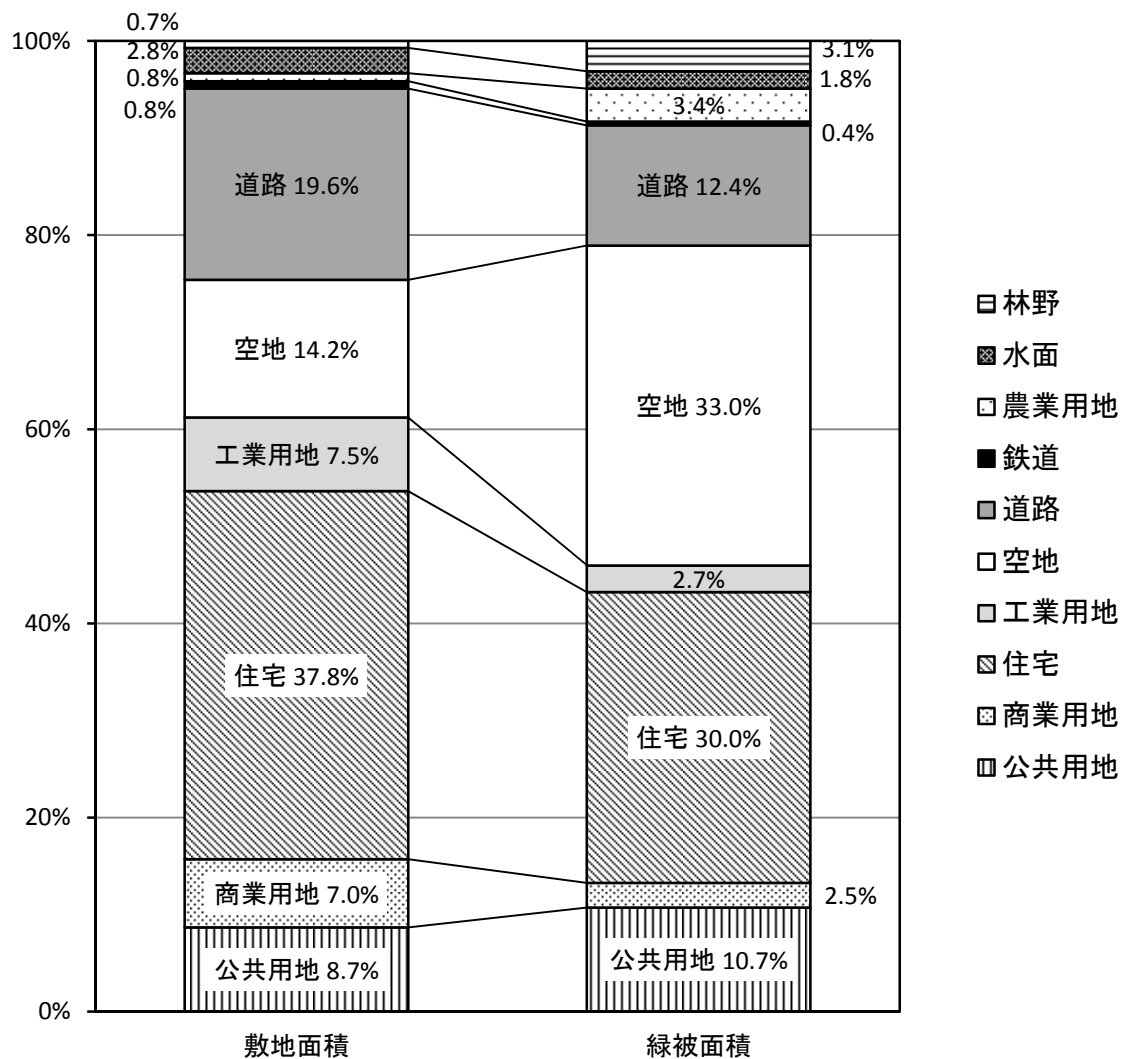


図4-12 土地利用別の敷地面積と緑被地面積の構成

※6) 屋外利用地、公園、運動場、未利用地等

表4-12 土地利用別の緑被地の状況

土地利用		敷地面積 (ha)	樹木 (ha)	草地 (ha)	農地 (ha)	屋上緑化 (ha)	緑被地 (ha)	緑被率 (%)	水面・裸地 (ha)	人工面 (ha)
公共用地	官公庁施設	8.4	0.95	0.05	0.01	0.07	1.07	12.71	0.03	7.31
	教育施設	142.1	26.94	3.39	0.03	1.43	31.79	22.37	33.56	76.75
	文化施設	3.8	0.80	0.01	0.00	0.05	0.86	22.58	0.04	2.91
	宗教施設	23.8	10.09	0.40	0.01	0.03	10.53	44.24	0.46	12.81
	医療施設	25.3	4.16	0.72	0.00	0.61	5.49	21.73	0.23	19.55
	厚生施設	22.6	3.95	0.43	0.01	0.37	4.76	21.10	0.52	17.29
	供給施設	24.1	2.77	3.03	0.00	0.21	6.02	24.98	1.14	16.94
	処理施設	28.7	5.68	3.08	0.00	0.52	9.27	32.35	1.34	18.05
	計	278.7	55.33	11.11	0.06	3.29	69.80	25.04	37.32	171.60
商業用地	事務所建築物	50.4	3.58	0.45	0.01	0.40	4.44	8.80	0.52	45.46
	商業施設	48.3	2.63	0.19	0.01	0.31	3.14	6.50	0.11	45.02
	公衆浴場等	2.5	0.20	0.00	0.00	0.00	0.20	8.27	0.02	2.23
	住商併用建物	111.3	5.49	0.55	0.04	0.84	6.92	6.22	0.49	103.92
	宿泊施設	1.3	0.06	0.18	0.00	0.02	0.26	19.41	0.07	1.01
	遊興施設	5.6	0.32	0.04	0.00	0.05	0.40	7.13	0.00	5.24
	スポーツ施設	6.2	0.98	0.15	0.00	0.00	1.13	18.27	0.09	4.98
	計	225.7	13.26	1.56	0.06	1.62	16.50	7.31	1.30	207.85
住宅	独立住宅	620.4	92.32	9.94	1.61	0.98	104.85	16.90	3.70	511.88
	集合住宅	596.9	70.35	17.03	0.25	2.83	90.47	15.16	3.65	502.81
	計	1,217.4	162.67	26.98	1.86	3.81	195.33	16.05	7.35	1014.69
工業用地	専用工場	114.9	6.89	1.34	0.04	0.43	8.70	7.57	2.61	103.57
	住居併用工場	38.4	1.64	0.22	0.02	0.28	2.15	5.60	0.33	35.92
	運輸施設	45.3	2.26	0.59	0.01	0.13	2.98	6.59	0.18	42.10
	倉庫施設	43.9	3.20	0.40	0.15	0.32	4.08	9.29	0.66	39.17
	計	242.5	14.00	2.55	0.22	1.15	17.91	7.39	3.78	220.76
空地	屋外利用地	173.6	11.96	5.59	0.39	0.21	18.14	10.45	19.26	136.25
	公園・運動場等	234.1	100.86	73.77	0.31	0.67	175.61	75.02	27.67	30.80
	未利用地等	48.7	12.54	7.48	0.66	0.37	21.06	43.28	4.24	23.36
	計	456.4	125.36	86.84	1.36	1.26	214.81	47.07	51.17	190.41
道路		631.9	74.47	5.60	0.34	0.18	80.60	12.75	1.14	550.17
鉄道		24.5	1.01	1.48	0.00	0.00	2.49	10.16	0.16	21.85
農業用地	農林漁業施設	0.3	0.06	0.00	0.05	0.00	0.11	41.47	0.00	0.16
	畑	24.5	2.52	0.86	17.18	0.00	20.56	83.85	0.66	3.30
	樹園地	1.6	0.53	0.05	0.92	0.00	1.50	91.48	0.02	0.12
	計	26.4	3.12	0.91	18.15	0.00	22.17	83.89	0.68	3.58
水面・河川		90.0	6.44	5.30	0.00	0.00	11.74	13.05	65.76	12.49
林野	原野	23.2	1.51	18.46	0.02	0.00	20.00	86.29	0.12	3.06
	森林	0.4	0.21	0.17	0.00	0.00	0.38	89.84	0.00	0.04
	計	23.6	1.72	18.63	0.03	0.00	20.37	86.35	0.12	3.10
区全体		3,217.0	457.38	160.96	22.07	11.31	651.71	20.26	168.77	2396.50

※小数第3位で四捨五入しているため集計値が合わない場合がある。
水面面積で調整を行い区全体面積は3,217haとする。

8) - 2 公共用地の緑被地の分布

- ・ 公共用地の敷地面積は全体で278.7ha、区全体の8.7%、緑被面積は69.80ha、緑被率は25.04%、緑被面積全体の10.7%であった。
- ・ 公共用地では学校等の教育施設の緑被地面積が最も大きく31.79haであった。次いで宗教施設が10.53ha、処理施設が9.27haであった。
- ・ 緑被率では宗教施設の緑被率が最も高く44.24%、次いで処理施設の32.35%、供給施設24.98%で、最も低いのは官公庁施設の12.71%だった。
- ・ 区平均の緑被率は20.26%であり、公共用地の緑被率は全体としては高い水準にあるといえる。
- ・ 緑被構成をみると、教育施設、供給施設、処理施設では草地の占める割合が比較的高く、学校施設の草地は校庭芝生化によるものである。
- ・ 屋上緑化は教育施設で最も多く1.43haであった。

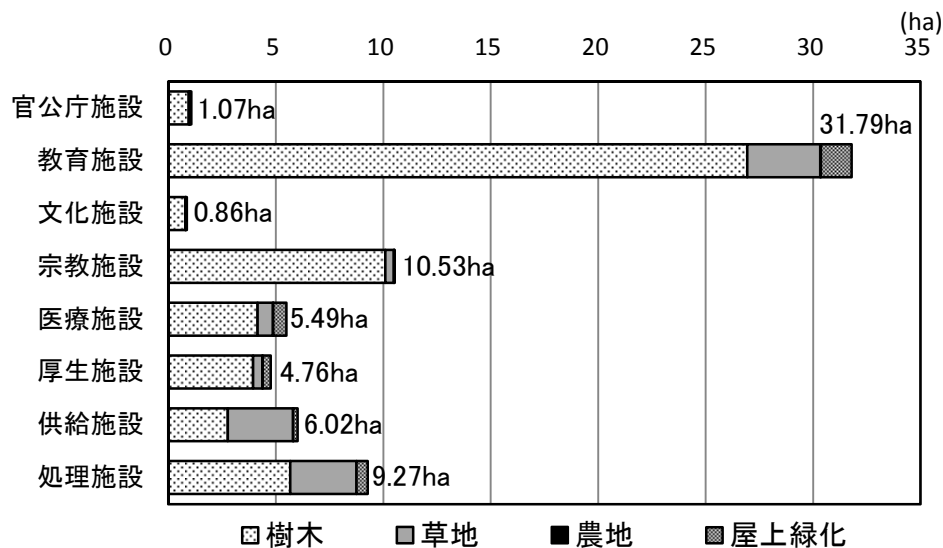


図4-13 公共用地の緑被地状況

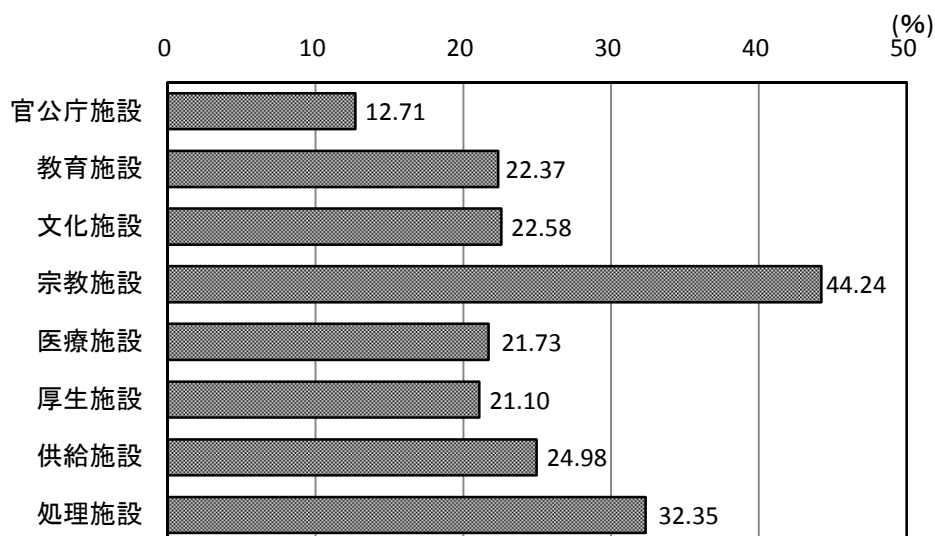


図4-14 公共用地の緑被率

※宗教施設は、東京都土地利用現況調査の分類による「寺社、教会、町内会館」

8) - 3 商業用地の緑被地の分布

- ・ 商業用地の敷地面積は225.7ha、区全体の7.0%、緑被面積は16.50ha、緑被率は7.31%で最も低く、緑被面積全体の2.5%であった。
- ・ 住商併用建物が最も大きな面積を占めているが（111.3ha）、緑被率は最も低く6.22%であった。
- ・ 最も緑被率が高いのは宿泊施設の19.41%、次いでスポーツ施設の18.27%で、その他は全て10%未満であった。

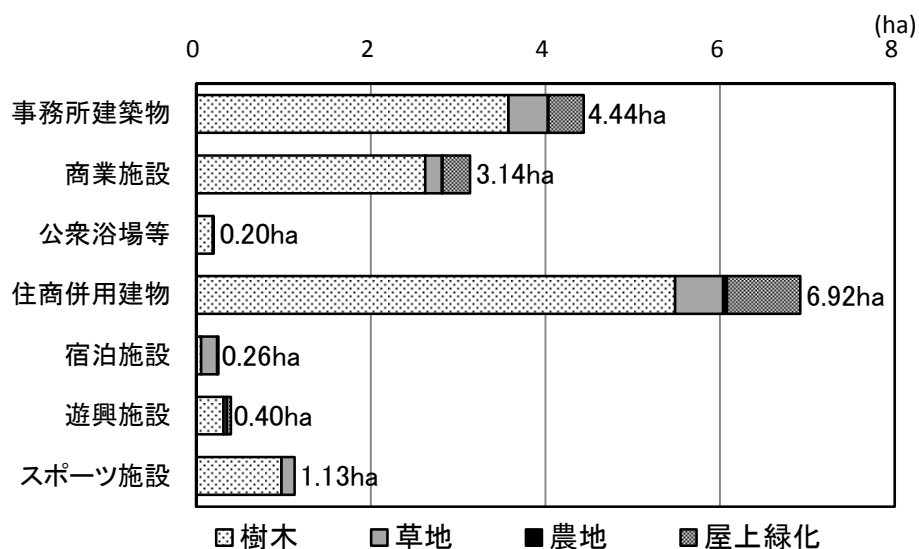


図4-15 商業用地の緑被地状況

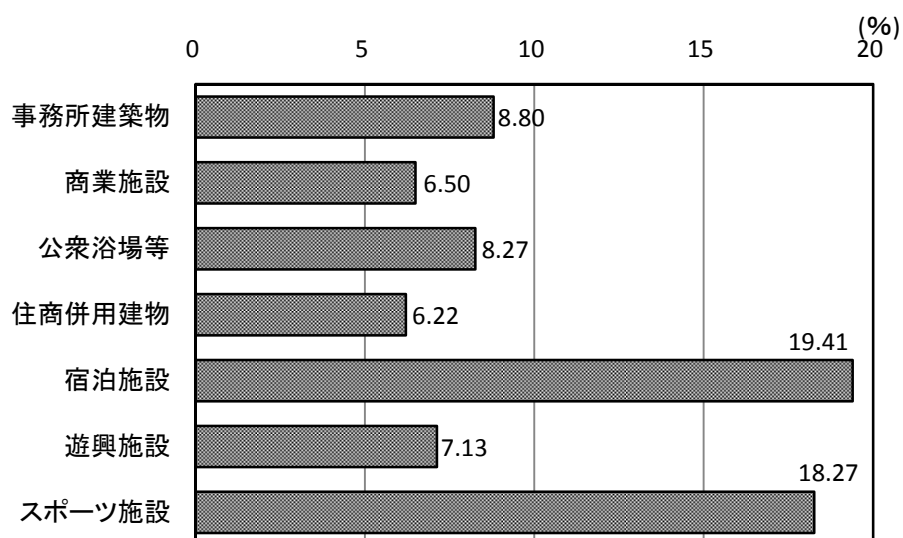


図4-16 商業用地の緑被率

8) - 4 住宅用地の緑被地の分布

- ・ 住宅用地の敷地面積は1,217.4haで区全体の37.8%であり、独立住宅と集合住宅の面積割合はほぼ等しく、わずかに独立住宅の割合が高くなっている。
- ・ 緑被面積は195.33ha、緑被面積全体の30.0%を占め、緑被率は16.05%であった。
- ・ 緑被面積、緑被率は、独立住宅が104.85haで16.90%、集合住宅が90.47haで15.16%であった。また、集合住宅には屋上緑化が多くみられ、2.83haが確認された。

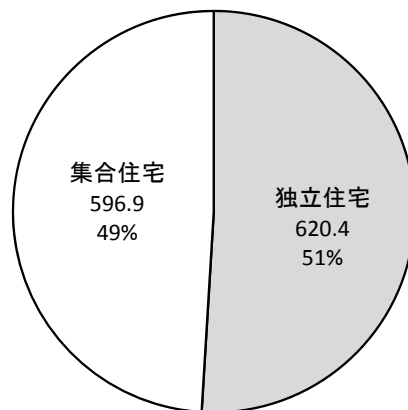


図4-17 独立住宅と集合住宅の敷地面積

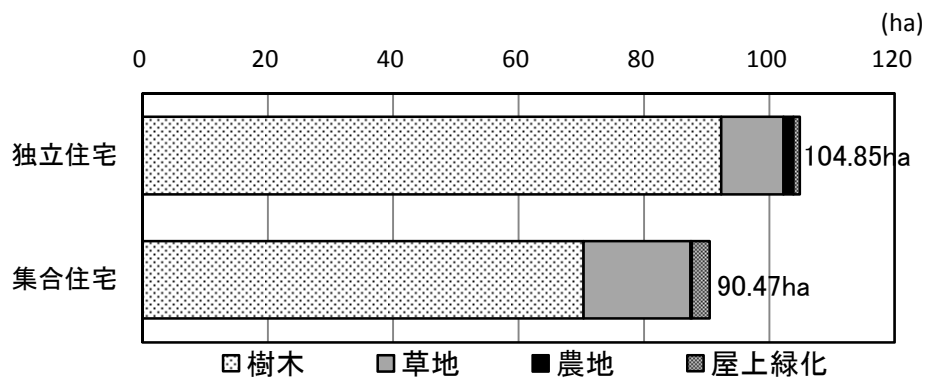


図4-18 住宅用地の緑被地状況

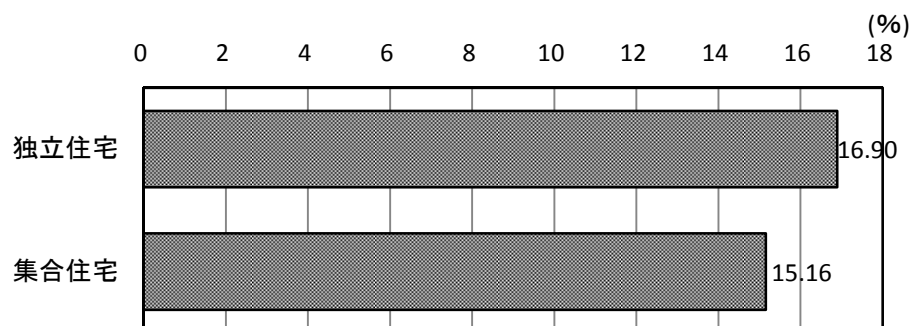


図4-19 住宅用地の緑被率

8) - 5 工業用地の緑被地の分布

- ・ 工業用地の敷地面積は242.5haで区全体の7.5%、緑被面積は17.91ha、緑被率は非常に低く7.39%で緑被面積全体の2.7%であった。
- ・ 専用工場が114.9haと最も広い面積を占めており、緑被率は7.57%であった。緑被率が最も高いのは倉庫施設の9.29%であった。

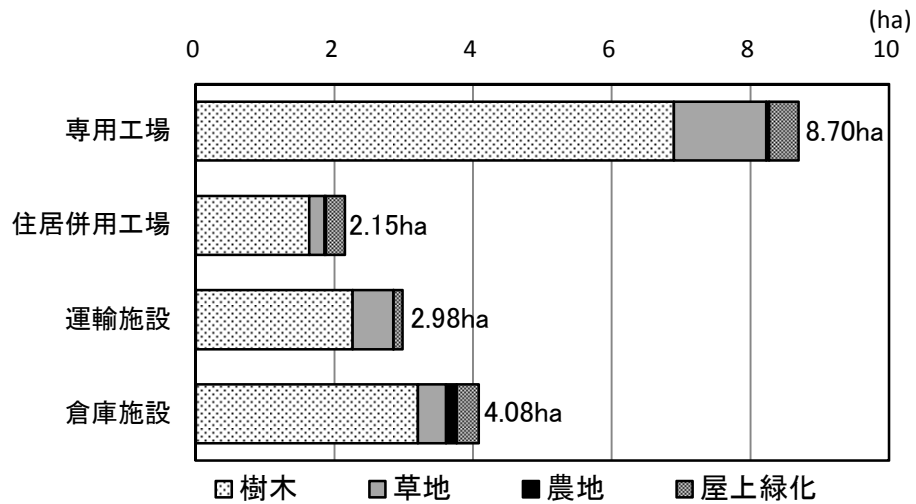


図4-20 工業用地の緑被地状況

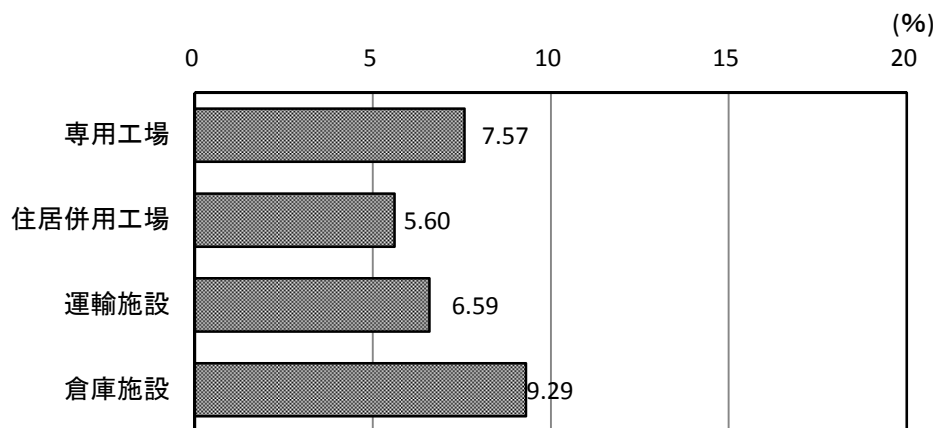


図4-21 工業用地の緑被率

8) - 6 道路・鉄道の緑被地の分布

- ・ 道路の敷地面積は631.9haで区全体の19.6%、緑被面積は80.60ha、緑被率は12.75%、緑被面積全体の12.4%であった。
- ・ 緑被率の内訳は、国道0.83%、都道1.45%、その他（区道等）10.47%であった。
- ・ 鉄道の敷地面積は24.5haで区全体の0.8%、緑被面積は2.49haで区の0.4%で、緑被率は10.16%であった。

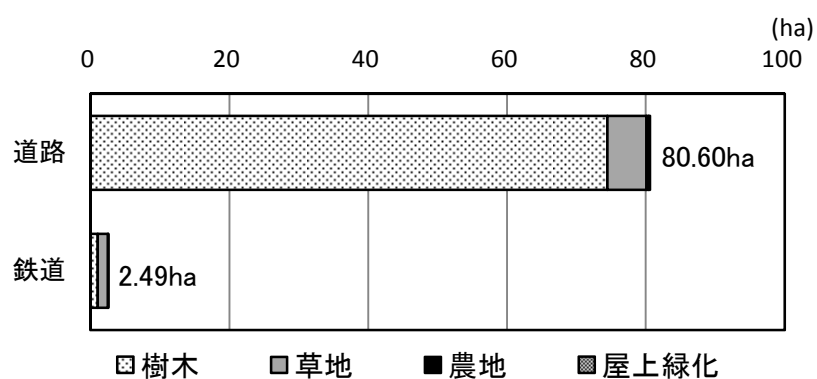


図4-22 道路・鉄道の緑被地状況

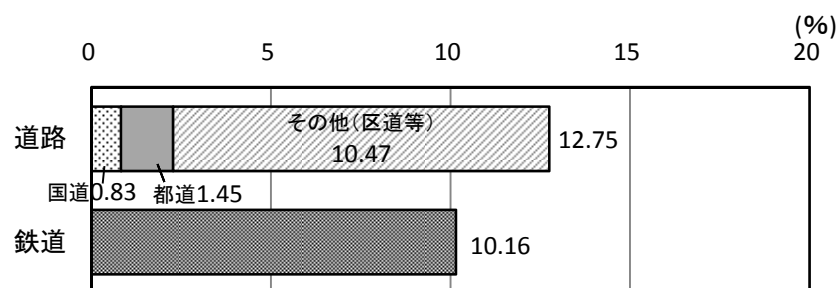


図4-23 道路・鉄道の緑被率

9) 公民別の緑被地

- ・ 土地利用状況から表4-13に示すとおり公的施設と民的施設に分類を行った。
- ・ 公有地面積は全体の約40%、民有地面積は約60%であるのに対し、緑被地面積は公有地が約54%、民有地が約46%であり、公有地の緑被地割合が高い。
- ・ 公有地の緑被地面積は354.94ha、緑被率27.12%であり、民有地の緑被地面積は296.77ha、緑被率15.55%であった。
- ・ 集合住宅では公営住宅の緑被率が33.53%であるが、民有地の集合住宅の緑被率は12.15%と低くなっている。公営住宅は、民有地と比較して敷地規模が大規模なものが多く、計画的に緑地整備が行なわれていることによると考えられる。
- ・ 学校では区立学校の緑被率が21.80%、都立学校が20.65%、私立学校が20.97%であり、区立学校の緑被率が高いことが分かる。

表4-13 公民別の緑被地状況

土地利用		敷地面積 (ha)	樹木 (ha)	草地 (ha)	農地 (ha)	屋上緑化 (ha)	緑被地 (ha)	緑被率 (%)
公有地	主な区有施設	15.5	2.64	0.78	0.00	0.10	3.52	22.71
	その他公共施設	108.5	18.22	7.35	0.02	1.55	27.15	25.03
	教育施設	区立学校	82.8	16.49	1.31	0.03	18.06	21.80
		都立学校	18.1	2.53	0.92	0.02	3.74	20.65
		その他	18.6	4.21	0.64	0.00	5.21	27.96
	公営住宅	97.3	23.66	8.85	0.04	0.08	32.62	33.53
	水面・河川	90.0	6.44	5.30	0.00	0.00	11.74	13.05
	道路	631.7	74.44	5.58	0.34	0.18	80.54	12.75
	鉄道等	24.5	1.01	1.48	0.00	0.00	2.49	10.16
	公園・運動場等	221.9	95.78	73.11	0.31	0.67	169.87	76.55
	計	1,308.9	245.42	105.32	0.76	3.44	354.94	27.12
民有地	社寺境内地	24.1	11.24	0.34	0.01	0.01	11.60	48.18
	商業用地	223.7	13.07	1.54	0.06	1.62	16.29	7.28
	住宅用地	独立住宅	620.3	92.30	9.94	1.61	104.84	16.90
		集合住宅	514.3	50.27	9.25	0.21	62.49	12.15
	工業用地	241.8	13.97	2.53	0.22	1.15	17.86	7.39
	空地	207.5	22.75	11.51	1.03	0.34	35.63	17.17
	農用地	26.4	3.12	0.91	18.15	0.00	22.17	83.89
	林野	23.6	1.72	18.63	0.03	0.00	20.37	86.35
	私立学校	26.3	3.53	0.99	0.00	1.00	5.52	20.97
	計	1,908.1	211.96	55.64	21.31	7.86	296.77	15.55
合計		3,217.0	457.38	160.96	22.07	11.31	651.71	20.26

※教育施設の「その他」は、具体的な施設名称が不明なもの
※表示桁数に合わせ四捨五入しているため集計値が合わない場合がある

10) 植生被覆率の分布

- ・ 植生被覆地データをもとにして100m×100mメッシュ毎に区分し、各メッシュ内の「植生被覆率」を算出し、「植生被覆率分布図」として図4-24に示した。
- ・ 区北端と北側から中央部において東西方向に、「植生被覆率」の高い区域が帯状に分布している。これは荒川河川敷と公園等の斜面林である。
- ・ 区の南東部は「植生被覆率」の低い区域が広く分布している。また区北部にも「植生被覆率」5%未満の区域が点在している。
- ・ 「植生被覆率」の低い区域は高島平駅、大山駅、上板橋駅等の駅前周辺区域、トラックターミナル、倉庫、大規模工業施設等であった。
- ・ 住宅地においては、小規模な低層住宅が多い地域において「植生被覆」が少ないことが分かる。
- ・ また、「植生被覆率」が低い区域の中でも、街区公園等が存在するメッシュは高い値を示している。

1 1) みどり率の分布

1 1) - 1 みどり率の状況分析（区全域）

- ・ みどり率の状況を表 4-14、図 4-25 に示す。
- ・ 区全域のみどり率は 24.15%であった。

表 4-14 みどり率の状況

地区名	地区面積 (ha)	みどり面積 (ha)	公園以外の 緑被地 (ha)	公園以外の 水面 (ha)	公園面積 (ha)	みどり率 (%)
区全域	3,217.00	776.92	508.15	66.49	202.28	24.15

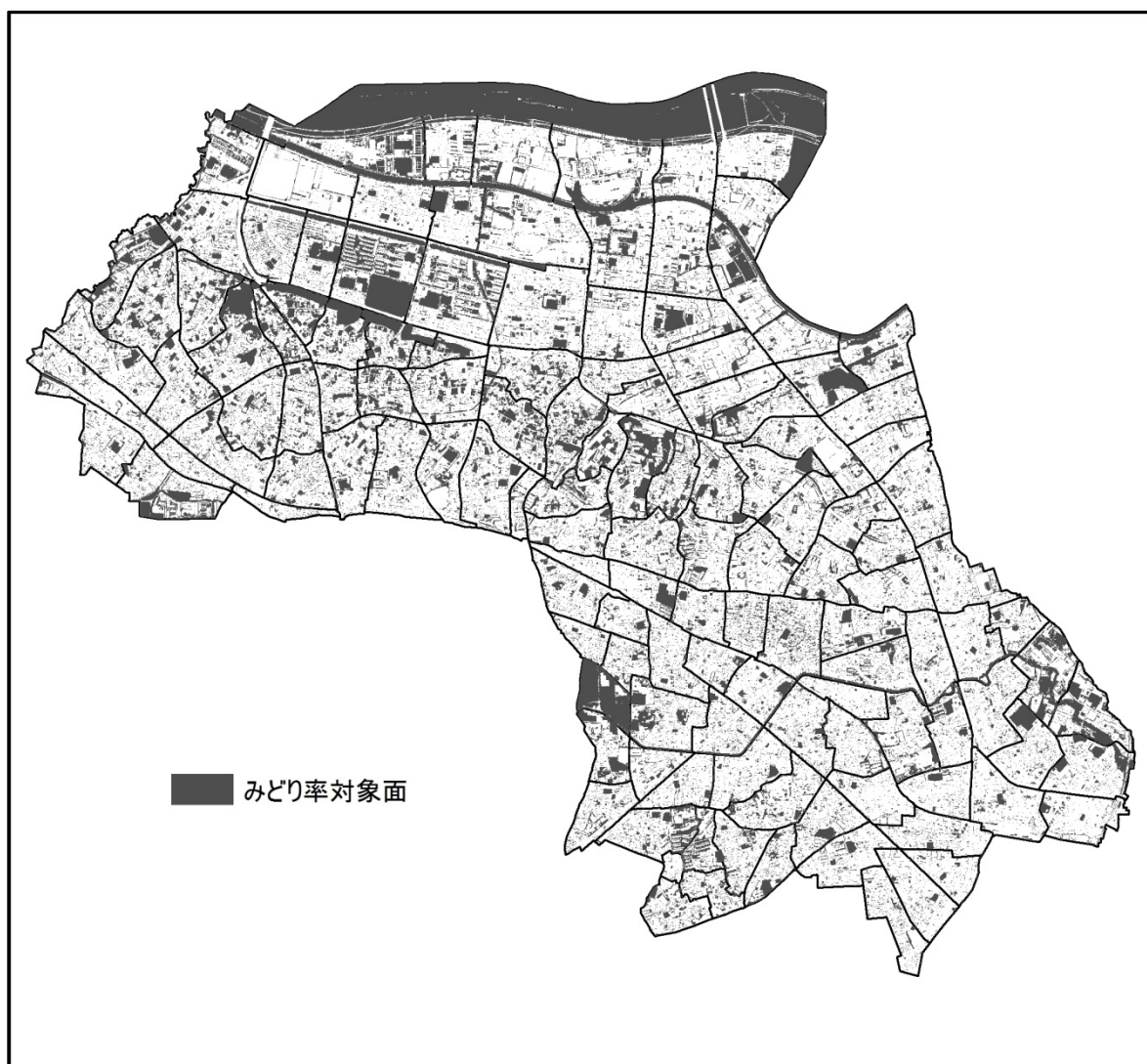
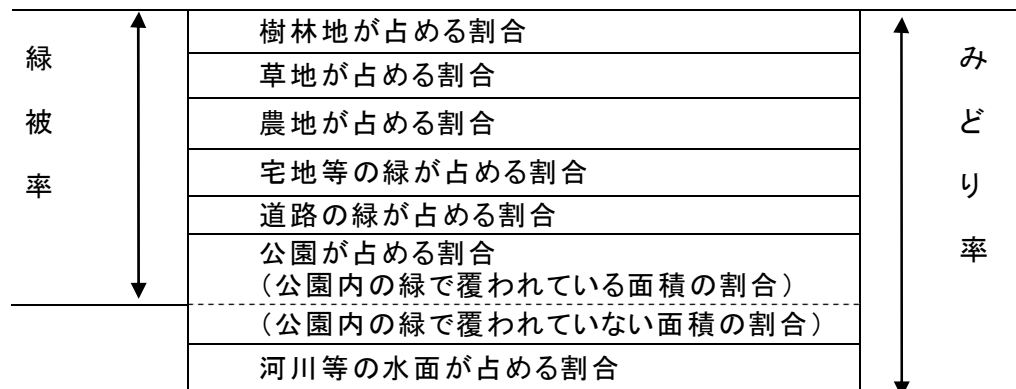


図 4-25 みどり率対象面分布図

【みどり率調査について】

- ・みどり率^{※7)}は、東京都が「東京構想 2000」、「緑の東京計画」（2000 年）、「緑の新戦略ガイドライン」（2006 年）において、みどりの指標として設定したもので、緑被率に「河川等の水面の占める割合」と「公園内の緑で被われていない面積の割合」を加えたものである。
- ・みどり率を算出するために、区が管理する公園データを緑被分布図に重ね合わせて、樹木被覆地、草地、屋上緑化、農地、公園面積および水面面積を集計した。



出典:「緑の東京計画」(平成 12 年 12 月、東京都)

図4-26 緑被率とみどり率の関係

1 1) - 2 みどり率の状況分析 (32地区別)

- ・みどり率が最も高いのは新河岸地区で 57.54%であった。次いで舟渡地区が 50.52%、四葉地区が 37.12%、加賀地区が 35.29%、東坂下地区が 33.80%であった。
- ・みどり率は水面面積も対象となるため、荒川が位置する新河岸地区と舟渡地区のみどり率は 50%を超えている。

表 4-15 地区別みどり率の順位

順位	地区	みどり率
1	新河岸	57.54%
2	舟渡	50.52%
3	四葉	37.12%
4	加賀	35.29%
5	東坂下	33.80%
	区平均	24.15%

$$\text{※7) みどり率 (\%)} = \frac{(\text{公園の全区域} + \text{緑被地}^{\text{※}} + \text{水面}^{\text{※}}) \text{の面積}}{\text{地区の面積}} \times 100$$

※) 公園区域に含まれないもの

表 4-16 地区別みどり率の状況

地区名	地区面積 (ha)	みどり面積 (ha)	公園以外の 緑被地 (ha)	公園以外の 水面 (ha)	公園面積 (ha)	みどり率 (%)	順位
板橋	100.5	14.28	9.72	0.12	4.44	14.21	27
加賀	48.7	17.19	13.81	0.73	2.66	35.29	4
仲宿	57.6	10.14	6.52	0.51	3.11	17.60	22
幸町	75.6	7.83	7.00	0.00	0.82	10.35	32
大山	79.1	8.83	7.68	0.00	1.16	11.17	31
中板橋	100.3	13.84	12.51	0.00	1.33	13.80	29
富士見町	63.2	11.51	9.88	0.90	0.73	18.22	18
常盤台	106.1	18.17	14.47	0.77	2.92	17.13	24
向原	43.2	7.67	7.09	0.03	0.56	17.76	20
大谷口	82.7	11.50	10.16	0.07	1.26	13.90	28
小茂根	90.9	18.33	15.32	0.00	3.01	20.17	17
東新町	67.2	11.90	9.58	1.63	0.69	17.70	21
上板橋	77.0	23.07	8.89	0.57	13.61	29.97	6
蓮沼町	113.7	14.53	12.57	0.00	1.96	12.78	30
小豆沢	87.4	19.58	10.13	1.83	7.61	22.40	13
志村	71.9	11.95	10.44	0.00	1.51	16.61	26
前野町	143.6	24.52	19.51	0.00	5.01	17.08	25
中台	71.6	19.13	16.62	0.01	2.50	26.71	7
若木	53.2	10.79	8.53	0.00	2.25	20.27	16
東坂下	45.8	15.48	9.59	3.60	2.29	33.80	5
西台	85.1	21.52	18.81	0.00	2.71	25.29	8
徳丸	187.0	40.20	30.27	0.00	9.93	21.50	14
四葉	48.3	17.93	9.52	0.00	8.41	37.12	3
赤塚	195.4	44.55	36.22	0.02	8.31	22.80	11
赤塚新町	48.9	11.13	8.89	0.03	2.21	22.76	12
成増	142.0	29.16	23.41	0.45	5.30	20.53	15
三園	57.7	13.90	10.85	2.14	0.91	24.09	10
坂下	96.7	16.83	10.76	0.94	5.13	17.40	23
蓮根	93.8	17.04	13.76	1.19	2.08	18.17	19
舟渡	208.1	105.12	41.17	26.27	37.69	50.52	2
高島平	313.0	76.27	47.99	4.57	23.71	24.37	9
新河岸	161.7	93.05	36.48	20.13	36.44	57.54	1
区全域	3,217.0	776.92	508.15	66.49	202.28	24.15	—

※表示桁数に合わせ四捨五入しているため集計値が合わない場合がある。

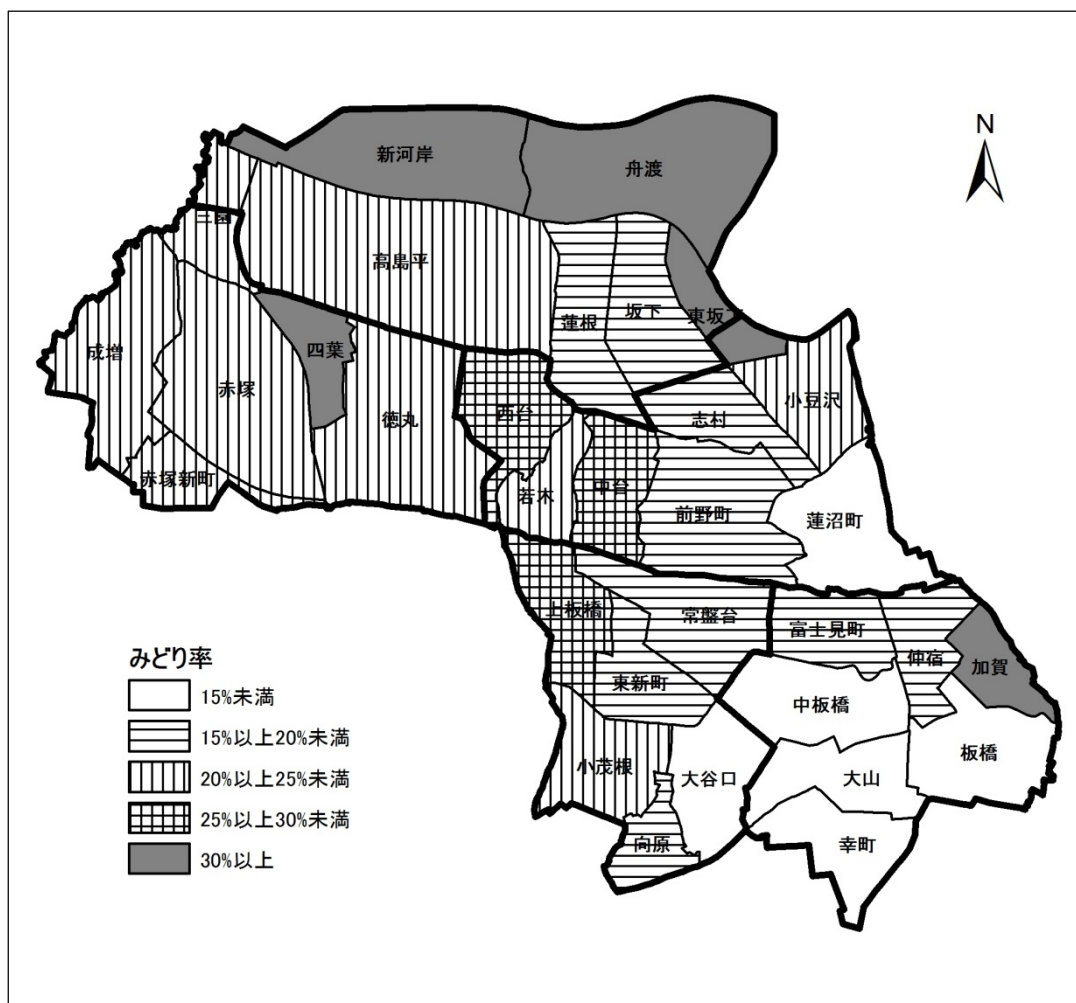


図4-27 地区別みどり率区分図